

～ダイバーシティ経営によるSDGsの実践～ 多様な人材が活躍できる組織づくり(仮)

研修のねらい

近年耳にするようになった「ダイバーシティ」という言葉。人種や国籍、女性活躍やシニアの雇用など、働きにくい方のための福利厚生の方ではありません。キャリアや経験などの違いも含め、様々な考え方や働き方の多様性を認め活かすことで、社員にとってより働きやすい職場の提供や企業の価値創造を高めることができます。さらに、ダイバーシティ経営は、SDGsのゴール5「ジェンダー平等を実現しよう」や、ゴール10「人や国の不平等をなくそう」にも直結するため、取り組みを進めることはSDGs推進にもつながります。

本研修では、様々な人材が活躍し組織が活性化する方法を実践的に学び、自社で組織力を高めるためのアクションプランを作成いたします。

研修のポイント

- ☑ **ダイバーシティ経営の基礎を学び、取り組む切り口を考えます。**
- ☑ **多様な人材にとって働きやすく働きがいのある職場づくりについて学びます。**
- ☑ **多様化の時代に企業が成長していくために必要な行動計画を立てることができます。**

研修期間

2024年
6/27(木)～6/28(金)
(2日間、13時間)

対象者

経営者・経営幹部・管理者

- ・人材不足や人材育成、人材の定着にお悩みの方
- ・組織の活性化、チーム力の高め方を学びたい方
- ・SDGsやCSR、人事部門などの担当として働いている方

定員 **20名**

受講料 **22,000円(税込)**

会場

中小企業大学校 関西校

大阪市中央区安土町2-3-13
大阪国際ビルディング

月日	時間	科目	内容
6/27 (木)	9:30～ 9:40	事務連絡	
	9:40～12:40	ダイバーシティ経営の基本と社会的背景	ダイバーシティ経営の基本や中小企業にとっての取り組み意義を学びます。 ・多様な人材の活躍に必要な社会的背景(女性活躍、男性の育休、介護離職など) ・ダイバーシティ経営に組み込む意義と組織への影響 ・ダイバーシティとワークライフバランスやSDGsとの関係性
	13:40～17:10	多様な人材の活躍と組織力アップの関係性	事例やワークを通じ、ダイバーシティ経営と生産性向上や組織力アップとの関係性を学びます。 ・多様な人材が活躍するメリットと留意点 ・業務改善と生産性向上につなげる取り組み方 ・お互いをよく知り助け合えるチームづくり ・部下の意欲を高めるマネジメント
6/28 (金)	9:30～12:30		
	13:30～17:00	働きやすく働きがいのある職場づくりのための行動計画の策定	2日間の研修を踏まえ、多様な人材が活躍できる組織づくりに向けて、自社・自部門の計画を策定します。 ・自社・自部門の計画策定方法 ・行動計画の立案、発表
	17:00～17:10	修了証書交付	

※事務連絡等を含んだ時間：13時間20分

講師紹介(敬称略)



株式会社ともに経営研究所
代表取締役

山本 利映(やまもと としえ)

関西大学社会学部卒業後、営業や貿易事務、建設現場監督など、ライフステージに合わせて多様な職種を経験し、2017年中小企業診断士として登録、独立。ダイバーシティ経営や経営戦略としての働き方改革など、人や組織、社会に関わることを中心に、SDGsをベースとした経営支援やコンサルティング、研修等を行っている。自身が産休育休取得や職場復帰、親の看護と子育てが重なるダブルケアなどを経験しており、実体験を交えたわかりやすい言葉での講義が好評を得ている。SDGs研修も多数実施するほか、自治体の審議会等で専門家として提言も行っている。2030 SDGsおよびSDGs de 地方創生カードゲーム公認ファシリテーター、中小企業診断士、キャリアコンサルタント。

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

中小企業大学校 関西校